

テーマ：SDGsでまちの未来をつくる

第5回

「住民自身が まちの未来を創造するために

～能登SDGsラボのコトづくり・人づくり（仮）～

日本各地では、SDGs推進を軸とした、地方自治体、民間企業、教育・研究機関、NPO/NGOといった多様なステークホルダーの連携による地域づくりや地域経済、産業イノベーション振興が盛んになっています。こうした動きを一過性の事業に終わらせないためには、SDGs推進のプロセスであらかじめ住民の関わりをデザインすることや、地域の課題解決を担う人づくりが重要です。

第5回では、自然と共生する知恵と技術を活かした持続可能な社会モデルとして国際的に認知されている能登半島での実践を取り上げます。能登では、2007年から金沢大学を中心に地元自治体と連携して、能登の課題解決に取り組む人材育成「能登里山里海マイスター育成プログラム」を展開しています。2018年度には、珠洲市がSDGs未来都市に選定されたことを契機に開設された能登SDGsラボを拠点に、世界農業遺産「能登の里山里海」の活用や自動運転システムの検討など、地域全体に好循環を生み出す取組が生まれています。

本セミナーでは能登でSDGs推進に関わる方をお招きし、こうした取組を紹介いただくとともに、人づくり・住民参加の視点を深めながら、SDGs推進をブームで終わらせないための方策について考えます。



「能登SDGsラボの取組（仮）～SDGsを軸としたコトづくり・人づくりのエコシステム～」

永井 三岐子氏

国連大学IASいしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット事務局長

「住民参加型で、SDGs達成のための自治体戦略をデザインする（仮）」

高木 超氏

慶應義塾大学政策・メディア研究科特任助教、SDGs-SWY共同代表

高澤 千絵氏

石川県志賀町地域おこし協力隊

京都府立大学 稲盛記念会館 2階203教室

京都市左京区下鴨半木町1-5

定員 **50名****2019**
12/26(木)
14:30～17:00**鈴木 暁子**

京都府立大学 京都地域未来創造センター 上席研究員

対象

自治体担当者・企業
・NPO・研究者・学生等

お申込みは下記ホームページ、メール、ファックスでお願いします。

入場無料

【京都地域未来創造センターHP】 <https://www.kpu.ac.jp/>
【FAX】 075-703-4979 【TEL】 075-703-5390
【E-mail】 kirpinfo@kpu.ac.jp
【主催】 京都府立大学京都地域未来創造センター
【後援】 一般財団法人 地域活性化センター

申し込みフォーム



■ スケジュール

14:00～ 受付開始
14:30～ 開会

14:35～
基調報告1
講師：永井 三岐子 氏

15:15～
基調報告2
講師：高木 超 氏

15:50～ 休憩

16:00～
事例報告
講師：高澤 千絵 氏

16:15～
パネルディスカッション
永井 三岐子 氏
高木 超 氏
高澤 千絵 氏

コーディネーター
鈴木 暁子
(京都地域未来創造センター上席研究員)

17:00～ 閉会

■ 講師プロフィール



永井 三岐子 氏 (ながい みきこ)
国連大学IASいしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット事務局長

上智大学フランス語学科、政策研究大学院大学修士（国際開発学）。パリ第4大学、モンゴル教育大学に留学経験あり。

フランスで民間会社勤務の後、JICAモンゴル事務所で水資源管理や過放牧の問題、国連大学グローバル環境情報センターで気候変動への適応策研究に従事。

JICA-JST水分野の気候変動適応策立案・実施支援システム構築プロジェクトコーディネーターとして、日タイの水資源への温暖化の影響を研究活動に参加。一貫して、環境分野での国際協力業務に従事。2014年より現職。地域にある国連機関の強みを活かし、石川の自然、文化の豊かさを国際社会に発信するとともに、自団体への政策提言を軸として、SDGsの実践、異分野の協働、共創を石川全域で推進。金沢市出身。



高木 超 氏 (たかぎ こすも)
慶應義塾大学政策・メディア研究科特任助教、SDGs-SWY共同代表

NPOや民間企業を経て、2012年から神奈川県大和市役所の職員として住民協働、厚木基地問題、待機児童対策を担当。17年9月に退職し、渡米。クリアメント評価センター・ニューヨークの研究生として「自治体におけるSDGsのローカライズ」に関する研究を行うほか、国連訓練調査研究所（UNITAR）とクリアメント大学院大学が共催する「SDGsと評価に関するリーダーシップ研修」を日本人で初めて修了。2019年2月から現職。鎌倉市SDGs推進アドバイザーのほか、ミレニアル世代を中心にSDGsの達成に向けて取り組む団体、SDGs-SWYの共同代表も務める。



高澤 千絵 氏 (たかざわ ちえ)
石川県志賀町地域おこし協力隊

東京の企業勤めを経て2018年度に地元の能登半島にUターン。石川県志賀町地域おこし協力隊として、志賀町観光協会の仕事と、能登リゾートエリア増穂浦の運営管理を行っている。2019年度能登里山里海SDGsマイスタープログラム受講生。立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科前期課程修了。



■ 会場へのアクセス

- ・地下鉄烏丸線「北山」駅下車1番出口から南へ徒歩5分（京都駅から地下鉄烏丸線で約15分）
- ・市バス204,205,206,1北8系統「府立大学前」下車北へ徒歩5分
- ・京都バス、32,34,35系統「府立大学前」下車北へ徒歩5分

*自転車・バイクの方は駐輪場をご利用ください。
自動車はご遠慮ください*

申込方法 下記に必要事項をご明記の上、メールまたはfax,申込フォームにてお申込みください

E-Mail kirpinfo@kpu.ac.jp FAX 075-703-4979

定員に達した場合は、申込受付を終了させていただきます。

その際は、ホームページ (<https://www.kpu.ac.jp/>) 及びFacebookにてお知らせします。

申し込みフォーム

申込べ切
12/24



ふりがな お名前	TEL
ご所属	E-mail

【 お問い合わせ 】

KIRP Kyoto Institute for Regional Prospects
京都府立大学 京都地域未来創造センター

京都市左京区下鴨半木町1-5
TEL 075-703-5390